江戸城かわら版

NPO 法人 江戸城天守を再建する会

平成 29 年 4 月 20 日　第 43 号

こんてんつ

島田新体制発足　　・・・・・1
平成 29 年度事業計画・・・・・2
新理事監事一言ﾒｯｾｰｼﾞ・・・3
平成 28 年度活動報告　・・・4
新入会員・寄付者・ﾒｯｾｰｼﾞ・5
イベント報告・その他・・・・6

島田新体制発足！

世論喚起を目指して、内から外へ

去る３月１３日に開かれました平成２９年度通常総会で、江戸城天守を再建する会の新理事長に島田昌幸が選任され、ここに当会の新たな船出を期すことになりました。どうぞご期待ください。

＜就任のごあいさつ＞

島田昌幸新理事長

＜プロフィール＞
日本経済新聞社編集局長を経て常務取締役。テレビ東京専務取締役・社長・会長歴任。現在相談役。

縁あって当会の理事長という大役を仰せつかることになりました。新しく発足した執行部としまして、過去 10 数年の NPO 法人の成果を正しく評価し、これまでの小竹前理事長のご貢献に深く敬意を表し、会員の皆様とともに今後の運動をさらに盛り上げていきたく存じます。

皇室用財産である皇居東御苑に江戸城天守を再建することにいろいろな問題があることは、皆様のご存知の通りです。天守再建を実現するためには、これまで以上に国民の理解と支援を必要とします。私たちは NPO 法人の原点に戻って、幅広く世論喚起の運動の輪を積み重ねていきます。国民各層、とりわけ若者や女性、地域社会、企業等あらゆるところに支援を呼びかけ会員拡大を行います。

2020 年のオリンピック・パラリンピックの後、江戸城天守再建を国家プロジェクトとして進めていくために、この運動は今重要な局面を迎えています。ここで改めて、世論喚起の工夫とともに、天守再建の事業主体となる公益財団法人設立に向けて、どのように具体的事業を展開していくのか、早急にプロジェクトチームを立ち上げてその検討に入りたいと思います。

いずれにせよ、天守再建という意味のある魅力的な運動を進めるためには、会員お一人お一人の力の結集が欠かせません。皆様の一層のご支援をお願い致します。

新体制発足を祝し駆け付けていただいた伊藤滋東京大学名誉教授

活発な意見が飛び交った今年の通常総会

新しい NPO の門出に向け熱く語る太田会長

平成 29 年度の事業計画

平成 29 年 ： 天守再建 世論喚起スタートの年

懇親会風景:左から太田会長、松平特別顧問、青木理事、松沢参議院議員、島田新理事長

NPO法人江戸城天守を再建する会の活動環境は熟してきました。
天守再建に向けて、**志を持つ仲間を増やすため**、まずは、会員のみなさま

一人が、一人の会員を紹介しましょう！

{同封の赤の「払込取扱票」で入会申し込みをお願いします}

多くの方の天守再建の賛同を目指し、
「百万人署名」スタートの年とし
会員のみなさま

一人が、十人の署名を集めましょう！

{同封の賛同署名簿(10 名用)に記載しＦＡＸにてお送りください。}

---

1 **中期事業計画の策定**

建設主体となる公益財団法人設立の環境醸成を目指し、広範な国民世論喚起のための中期事業計画を作成する。その為にプロジェクトチームを立ち上げ年内に成案を得る。

2 **取組の姿勢**

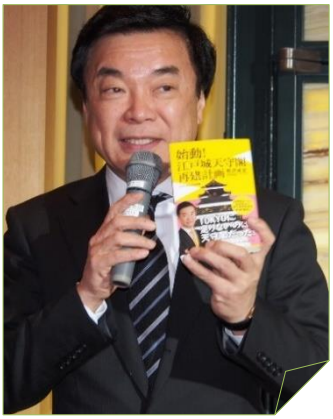
（１）内向きから外向きへ･･･内輪の議論から脱し広く地域へ社会へ国民へ行政へ政治へ働きかける。
（２）会員４，５００人の組織の活用･･･会員一人一人が自分でできる身近な活動を実行する。
（３）活動資金の確保と財政の安定化･･･会員をベースに企業・団体等の協力や事業収益を図る。

3 **世論喚起活動を強力に推進する**

（１）会員の総力を結集した活動･･･毎月１日（ついたち）を活動日とし一人が一人、一人が十人の活動をする。
（２）地域での活動拠点展開･･･会員が複数在住する市町でのまずはミーティングから始める。
（３）インタネットのより積極的な活用･･･HP・FB・E メールでの情報交信と活動参加の呼び掛け。
（４）各種イベント開催･･･大手門前でのチラシ配りをはじめ各種イベントで参加者へアピールする。

4 **賛同署名100万人運動スタート**

各種イベントでの署名活動や、WEB による署名、各種団体との連携による署名協力など展開。



松沢成文参議院議員

松平定知特別顧問

島田新理事長(左)から小竹前理事長へ感謝状

霜島特別委員の乾杯ご発声

新理事・監事の紹介/一言メッセージ

（敬称略、あいうえお順）

新理事長の就任とともに、6 名の理事、2 名の監事が新たに執行部に加わることになりました。それぞれに豊富な実績と経験をお持ちの方ばかりです。江戸城天守の再建、そして当会の今後の活動に寄せる思いを語っていただきました。

田中鐵二　新理事に就任させて頂くことになりました田中鐵二でございます。東御苑を散策し天守礎を見る度に、天守が聳える情景を思い、気宇広大な気持ちになります。小生の市川のアパートから西にスカイツリー、西南に東京タワーが望見できますが、大天守がその中間に姿を現す日を只管待ち望みつつ、皆様と共に日々努力と工夫を重ねたいと思います。

長島俊夫　新理事に就任しました長島です。
これまでは東京、大阪をはじめとした街づくりにかかわって参りました。
今回の江戸城天守再建を通じ日本の歴史、文化を国内外に発信すべく会員の皆様と一緒に頑張っていきたいと考えていますので宜しくお願い致します。

秦　雪絵　このたび理事に就任いたしました秦雪絵です。出身は、尼子氏が治めていた天然の地形を生かした難攻不落の城月山の冨田城のある島根県安来市広瀬町です。日本城郭協会の評議委員を務めさせていただいており、お城の専門ではありませんが、今までの経験を活かして微力ながらお手伝いが出来ればと思っております。

日置　滋　江戸、明治、大正、昭和、平成と、時は繋がり、常に未来に向かって進みます。建築も、時代を反映し、自然に変化します。街並みも同様に、時と共に変容していきます。その街並みの中に、歴史的に価値がある建築が、自然ながれとして再構築されるとすれば、素晴らしいことだと思います。

森本淳之　ロンドンオリンピックを見て後、バッキンガム宮殿などを見て回って帰国しました。その時感じたのは、歴史と文化を大切にしている成熟国英国です。そして東京も江戸からの歴史と文化と伝統をもっと大切にしなければならないと痛感しました。そこに「江戸城天守を再建する会」との出会いがありました。

吉田誠男　この度新たに理事に就任致しました吉田です。私の会社は西暦１５９０年の創業、今年で４２７年になります。創業者は三河の生まれ、徳川家康と供に江戸にやってきました。明暦の大火では弊社も焼失致しましたが、何とか再建致しました。ただ当時弊社から見えていた江戸城天守は未だ見ることは出来ません。この機会に是非とも再現して頂きたいものです。

中村元彦　監事に就任した公認会計士の中村です。この度は、江戸城天守の再建という夢のある話を伺い、ワクワクした気持ちで参画させて頂きました。内閣府でＮＰＯの会計に関する研究会に委員として参画した経験も活かし、単なる監督よりもアドバイス等での貢献も積極的に実施していきたいと思います。

湯佐富治　「江戸城天守閣再建」、その夢の実現はかなりハードルが高いと先日の総会に出席して感じました。今回の新執行部の皆さんは十分な熱意を持ってその実現に向け取り組む計画ですので、微力ながら私もその一翼を担うべく努力をしたいと思います。是非、会員の皆様の積極的な参加をお願致します。

平成 28 年度の活動報告

平成28年度は、当会の今後の活動を方向付けるうえで大変重要な年となりました。様々な検討を行うとともに、同時にこれから先の江戸城天守再建に向けた課題と、その対策方途が明らかにされたことは大きな成果と考えております。会員総数、賛同者数も堅実な推移を見せておりますが、今後は確かな見通し建てのもとで健全かつ展開力をもった財政基盤の確立、そして飛躍的な会員増を高く目標に掲げて参ります。皆様のご理解とともに一層のご支援、ご協力をお願いするところであります。

1 江戸城天守復元調査研究報告書の出版

○広島大学大学院三浦正幸教授による「寛永度江戸城天守復元調査研究報告書」が平成 28 年 5 月に完成し、283 会員の皆様から出版費用に充てる特別寄付キャンペーンのご協力のお蔭で総額 8,143 千円のご寄付をいただきました。ご協力有難うございました。

○5 月に報告書を 3,650 部出版し、寄付者の皆様、関係学会、関係立法行政機関、主要マスコミ、全国主要公立・大学図書館に寄贈しました。

○平成 28 年 6 月 13 日に日本プレスセンターにて報告書の記者発表と三浦正幸教授による講演会を開催しました。

2 当会の今後の方向付けの決定

○平成 28 年 3 月の通常総会で、公益財団法人を目指した一般財団法人の設立と今後のＮＰＯ法人のあり方についてもプロジェクトチームで検討することとしました。その結果、公益財団法人設立への道のりは決して容易ではなく、その具体的な目途がつくまで、ＮＰＯ法人は世論喚起を中心に積極的に展開していく必要があることを、７月の理事会で決定しました。

3 一般財団法人の設立

○7 月伊藤滋東京大学名誉教授を座長として学識者民間企業関係者 26 名が参加する検討会を設置し、一般財団法人設立に向けての基本構想として「江戸城天守を中核とする歴史文化デザイン」をとりまとめました。

○1 月 24 日　一般財団法人が設立登記されました。以降一般財団法人とＮＰＯ法人は車の両輪となって、江戸城天守再建の事業主体となる公益財団法人の設立に向けて活動を展開していくこととなりました。

4 会員状況（平成 28 年 12 月末）

○会員総数 4,224 名（正会員 815 名、賛助会員 2,706 名、サポーター703 名）

5 賛同署名状況（平成 24 年 6 月から 28 年 12 月まで）

○累計署名総数　28,548 名

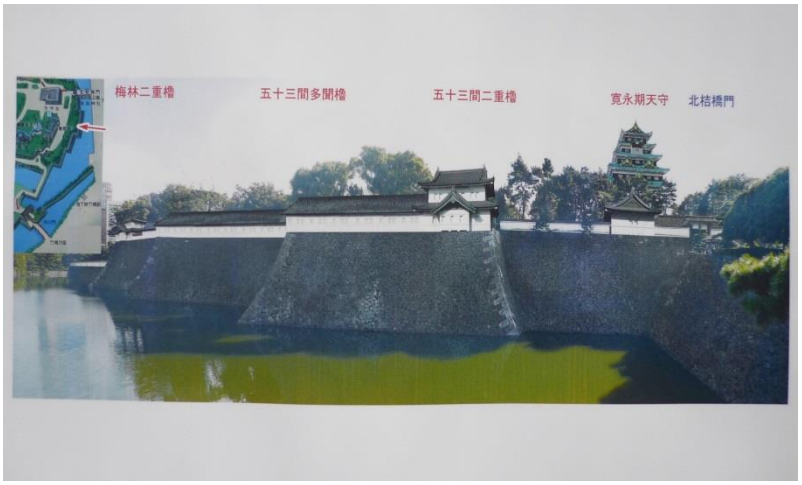
平成 28 年度収支決算報告

○平成 28 年度の単年度収支は、6,0 76 千円の赤字となりました。

○平成 29 年度は財政基盤の健全化に取り組みます。

（千円）

	27年度	28年度
収入		
会費収入	8,152	7,262
寄付金収入	10,548	3,568
復元報告書目的	6,688	1,455
一般活動目的	3,859	2,113
事業収入等	2,002	1,739
収入合計	**20,702**	**12,569**
支出		
事業費	16,391	13,479
調査研究	6,775	2,694
広報宣伝	6,347	8,451
イベント	3,269	2,334
管理費	4,041	5,187
支出合計	**20,434**	**18,645**
収支差	**268**	**▲ 6,076**
正味資産残高	12,781	6,705



◆ **新入会員のメッセージ**　（敬称略）

佐藤宏実　昨年の旅行で姫路城に行き、初めて現存天守を見ました。戻ってきてから、東京にも江戸城があればいいのにと思うようになりました。けれどそんなことが実現するだろうとは思っていませんでした。そんな時、お城ＥＸＰＯで貴会のことを知りました。江戸城再建を実現化させようという人がこんなにいるかと感銘し入会を希望させて頂きました。

金谷浩起　日本全国様々な城を見てきました。天守のある城、天守はなく石垣だけの城、案内板があるだけで、跡形もない城跡など。愛媛の大洲城のように、平成の時代に、しかも木造で復元した天守があるのに、江戸城に天守がないことを、常々残念に思っていました。
江戸城天守を再建する会への入会を決めたのは、そんな思いからです。皆で力を合わせて、江戸城天守を再建出来たら、これほど嬉しいことはありません。

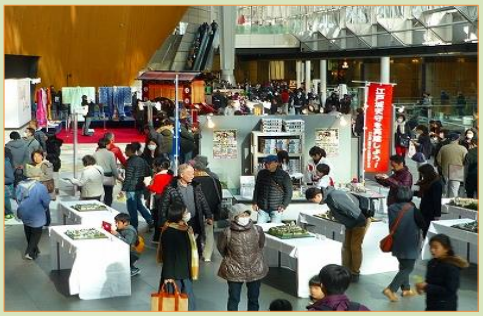
中村信吉　私は日本の山岳標高『1003 山』日本地図センターの地図倶楽部の会員です。1003 山を全国 14 地方に分けて、代表的な目標物からその地方の山までの距離と方位角の計算書を作成しました。日本の城も、未来に建設される江戸城(皇居東御苑)から国宝６城、重要文化財４城までの距離と方位角の計算。又、地方ごとに分けて、代表的な城から各城までの計算書等。事務局と相談して、何かお役に立てる事があれば、お手伝いさせて頂きたいと思います。

■東京国際フォーラムで、『日本のお城文化展』を開催

新春早々、J-CULTURE　FEST が開催され、同時に東京国際フォーラムさんのご協力で当会が扱った「日本のお城文化展」も開催、目標を大幅に超える人々が来場されました。

江戸時代より 150 年前に活躍した太田道灌物語と、江戸城を中心とした全国 13 城の模型の展示や江戸～東京の都市づくりの変遷などのパネルが展示され、大変好評でした。伊勢原からは手作り甲冑隊も出陣していただきました。

今後とも東京国際フォーラムとの協業が期待されています。



■太田道灌 常設コーナー誕生！

新春の「日本のお城文化展」が好評を博し、道灌像が設置されている東京国際フォーラムに、パネルや江戸城模型などが新たに展示された太田道灌コーナーが常設される事となり、3 月 28 日に除幕式が行われました。有楽町に新しい観光名所ができたので、皆さん是非お立ち寄りください。

◆太田道灌の足跡めぐりウオーク

当会会員、江戸歩き案内人・作家の黒田涼氏が案内役の『太田道灌の足跡めぐりウオーク』全 3 回を 1/29「江戸城コース」、2/26「石神井城コース」、3/26「日暮里・赤羽コース」に実施。延べ 37 名の道灌ファンが公の足跡を辿り、遠い昔に思いを馳せました。

◆太田資暁・松沢成文トークショー＆サイン会

八重洲ブックセンターで、江戸城天守再建を支援いただいている松沢議員のコーディネートにより、太田会長は徳川家康公が江戸に幕府を開設する由縁となった大田道灌公の活躍を熱く語り、松沢議員は現在の東京の魅力を作り再生させるのは江戸城天守再建の実現以外にはないとのメッセージをされ、二人の息の合ったトークショー＆サイン会となりました。

◆松沢先生が第2弾の江戸城再建本出版

「始動！江戸城天守閣再建計画」

松沢先生はこの 5 年間、幅広く江戸城天守について研究され、当会への熱いご支援を頂いております。この著書を読めば江戸城の本質や現状の課題などが見えてきます。是非この第 2 弾の再建本を読んで、ごいっしょに再建を進めましょう。

■今後の行事予定

5/13(土)～14(日)、森と花の祭典「みどりの感謝祭」
5/26(金)～28(日)、6/2(金)～4(日)
　　岩本町ファミリーバザールで署名活動
10/3(火)第 5 回江戸城寄席(予定)

●事務局員募集：年令性別不問(60 才以上歓迎)、パソコン(ワード･エクセル･メール)操作可能者、週 3～4 日(10：00～17：00)勤務。有給(交通費支給)。委細面談。連絡先：三井まで下記 Fax か E メールで。

編集後記

3 月 13 日から島田理事長を中心とし、世論喚起百万人を目指した新生 NPO がスタートしました。今回の「かわら版」は、会員の皆さまの視点に立って、皆さまと双方向で交流できる場になるべく努力いたしましたが、まだまだ道半ばです。これから、会員の皆さまのいろいろなお声、ご意見を頂けますことを心から願っています。(AH 記)

NPO法人　江戸城天守を再建する会

〒101-0051　東京都千代田区神田神保町 2-32
前川ビル 3 階

◇電話　03-6423-1882　◇FAX：03-6423-1897
◇メール　info@npo-edojo.org
◇ホームページ　http://npo-edojo.org
◇Facebook　http://www.facebook.com/npoedojo